

平成24年度東海三県へき地医療研究会アンケート結果

No.	1.評価	2.印象に残ったこと	3.不満だった点、悪かった点	4.次回以降の研究会テーマなど、アイディア	5.その他ご意見ご感想
1	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三重大学における地域医療の取組</li> <li>取組の内容が理解でき、今後地域医療が充実する部分と学生の意識が高めれば素晴らしいと思います。</li> <li>・学生さんの発表も声を聞けてとてもよかった。</li> <li>・県立釜石HPの地震の爪跡が痛々しい胸が痛む。</li> <li>・『成長できる場』が印象的。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の声を取り入れてほしい。</li> </ul>	<p>私は地域医療は関心があります。地域医療はとても大切な医療です。国も支援してほしい。今後もこの機会があれば参加したい。</p>
2	10	<p>学生を育てる大学の立場、学生を受け入れる医療機関の立場、そして学生の立場から考え方、思いが直かに聴けたことです。</p> <p>また、「学生の時にしか学べないことが学べた」という言葉が印象に残りました。</p>			<p>今日参加させていただいて身にしみる発表がたくさんあり、今後も地道でも継続した取り組みの必要性を強く感じました。ありがとうございました。</p>
3	10	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.医学生の方の熱意。</li> <li>2.それを支える指導医師(教授)やさしい親心。</li> </ol>			
4	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堀先生の三重大学における取り組みのお話は良かったです。</li> <li>・シンポジウムも良かったです。</li> </ul>			
5	10	<p>学生さんそれぞれの学び、学生の立場で地域で得たものを教えてもらえて、自身の考えを振り返る機会になった。</p>	<p>三重のお菓子で、みかんとかコーヒータイトかあるといいな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生さんの発表をもっとききたい。</li> <li>・三県でそれぞれに取り組みされた内容の学生さんの発表でプレゼンももっとききたい。</li> </ul>	
6	8	<p>学生の意見。</p>			
7	8.5	<p>各大学で取り組まれている地域医療について、具体的な内容、教育実習がうかがえた。</p>	<p>発表の人数と、時間との配分を検討され、じっくりと研究会が行える様にお願したい。</p>	<p>学生に行っているへき地医療研修をアンケートをとってもらい、実際に学生の思い、考えの発表を行っていただきたい。</p>	<p>へき地医療に疲れて辞めてしまう医師の生の声を聞いて、まず原因を模索する事も必要ではないか。</p>
8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・三重大の学生が実習に来るが、教育者側からの話しを聞いたのが初めてだったので、新鮮だった。</li> <li>・他県の取り組みを聞くことができた。</li> <li>・学生の発表もよく理解できた。</li> </ul>			
9		<p>医師確保に悩む自治体病院として学生の思いが聞けた事。</p> <p>地域住民との接点が大事であり、研修時にも院内だけでなく地域の人々とのコミュニケーションが必要、機会を設けなければならないと感じた。地域全体が活性化する。</p>	<p>研究状況発表があったが、へき地においての調査であればいいと思うが...</p>		<p>研修医の受入れ、医学生の受入れ体制の参考となりました。</p>
10	10	<p>第2部 堀先生のご講演</p>			
11	10				<p>ためになりました。</p>
12	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・へき地医療教育をテーマとしたものは、今での研究会ではなかったのがよかった。</li> <li>・各県のへき地事情は違うので、それに合わせた各大学のカリキュラムの違いがわかった。よかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日発表された先生方のパワポ資料がほしかった。</li> <li>・参加者は医療従事者が大半であったが、へき地教育をテーマとしていたので、学生の参加がもう少しあってもよかったと思う。</li> </ul>		
13	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各県のへき地教育がよくわかった。</li> <li>・いろいろな立場の人の思いが伝わった。</li> </ul>			

No.	1.評価	2.印象に残ったこと	3.不満だった点、悪かった点	4.次回以降の研究会テーマなど アイディア	5.その他ご意見ご感想
14	8	大学の話は、めったに聞けないので参考になりました。	時間が厳しいです。	医師、自分の教育。	時間がいつも一杯ですね。
15	8	各県の取り組みがわかって良かったです。		協力してくれた地元の人なんかも発表してもらいたいと思います。	
16	8	各県での取り組みを聞くことができ、新たな発見ができた。		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">           演者、講師からの承認が得られ次第、ホームページに順次掲載します。         </div>	
17	7	堀先生の取り組みに感心した。学生教育に焦点が絞られており、ポイントがはっきりしていた。(一方、卒後の教育について考える機会がなかったため、また今後お願いをしたい。) 学生発表があり良かった。紀南病院の事情を垣間見ることができ「大変だなあ」と思った。解決のためのシステム作りを県に考えてもらいたい	情報の交換だけで充分得られるものはあるのだが、それらを総括して、目指す方向なり、課題なりが示されるともっと良かった。 ・ディスカッションの時間が短い ・泥臭い議論をして発表内容を広く活かせるまでに咀嚼する場が、研究会と言えるのではないかと	東海3県のへき地医療の問題点(現状)、歴史経緯(改善点、変らぬ問題、新たな問題)を概観できる場があるいは資料が必要。(常に足場を確認すべき)(共通認識)道は異なっても方向がバラバラにならるように、へき地医療の持続性 促す力、妨げる力	発表スライドを全て資料化して、配布していただけるとありがたい。(HPアップでも結構です。) 次回も学生発表をしてもらいたい。(学生を知る、育てる。) 本日は教育がテーマだったので出番が少なかったかもしれないが、現場・大学に加えて行政からの発表、発言もしっかりやって欲しい。(3者の協同が当然の形) 本日の「まとめ」はしっかりやってほしい
18	8	堀先生の講演にて最近の医療教育が、我々の時代とずいぶん進歩したものと考えた。海外に実習に行く。			
19	9	現地で働く人の考えにふれられて良かった。			現地で働く人や大学で教育する人たちの間では、コミュニケーションがあまりとれていないのではないかと感じた。また、学校の授業でしか地域医療について勉強できていないので、今後は現地で働く人たちの考えや、現状について勉強し、良い医師になれるように努力したい。
20	6			地域枠の方で研修医となった方などの参加があれば、丁度学生の視点から医療者の視点となった状態での地域医療の視点があり、面白いと思います。今後増えてくると思うので、是非ご一考頂ければと。	
21	8	海外実習と地域医療とは関係がある事			
22	6		ずっとlecture形式はつまらなくなります。	workshop等 様々な立場の方がもっと話しやすい場を設けた方がよいのでは？	
23	10	密度の濃い内容だったと思う	密度が濃かったため、少し時間不足感があった。		
24	9	・様々な考え方があることが率直に話されたこと。 ・教育の取り組みが進んでいて、嬉しく思いました。 ・学生さんの発表	最後の討論の時間が短くなってしまったこと。		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">           各種研究会の情報を、三重県へき地医療支援機構ホームページに掲載しておりますので、是非ご活用下さい。         </div>
25	7	シンポジウム	・会場が寒い。 ・イス(ギーギーうるさい)と机(低い)が悪かった。	・参加者すべてにプログラムや内容を事前にmailなどで教えて欲しい。 ・発表者がDrばかりのため、もう少し多職種の話もききたい。 ・会全体がDrのための会みたいになっているのは少し残念である。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">           今回は医学生教育がテーマでしたが、毎回様々なテーマで開催しておりますので、是非またご参加頂ければ幸いです。         </div>

No.	1.評価	2.印象に残ったこと	3.不満だった点、悪かった点	4.次回以降の研究会テーマなど アイディア	5.その他ご意見ご感想
26	7	学生なりに感じ、考えていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何のために地域医療教育をするのかが不明確。</li> <li>・アウトカムが明瞭化されていないこと。</li> <li>・へき地に医者を残すこと？</li> <li>・着任させること？</li> <li>・修学資金の返還を防ぐこと？</li> <li>・教育カリキュラム？</li> <li>・教育の質向上？</li> </ul>		<p>奥野先生の発言が一番しっくりきました。</p> <p>Early Exposureが言われていますが、実は微妙だと考えています。人間には“適応力”というものがります。学生時代は大学内の世界に生き、西医体に熱中していてもよいのではないかと、そんなことを考えています。着任さえすれば、その職場に魅力があれば、医者は残留できます。逆説的な意見ですみません。実は地域医療教育、不要かもしれません。学生の間に世界を含む広い視野、体験をもらうのが大切だと考えます。</p>
27	8	学生のしっかりした考え方を知ったこと 今後は楽しみです。	もっと落ち着いて学生の発表を聴きたかったと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育について</li> <li>・どんどん見に来てほしい。</li> <li>・役に立てるものがあれば、使ってもらいたい。</li> <li>・こちらも足りない所を勉強させてもらえるので。</li> </ul>	あくまでも医学生の1つの選択肢として役に立ってもらえば、こちらもそのくらいのレベルで考えておいた方がよいのかもしれない。(この連携がスムーズになるとよいと思う。)
28	5	みなさんが思い思いの文を述べていて、それぞれの思いが交叉していたこと。	<p>難しい課題が山積みですね。</p> <p>自分の中での地域医療教育の結とみなさんの考えが一致していないように思いました。</p> <p>前提として、ある程度統一された考えがあるともっと活発な議論ができたのかなと思います。</p>		
29	6	堀先生の講演	時間のマネジメント		